

特殊詐欺被害を防ぐ

岐阜信金支店 岩城さんに感謝状 各務原署

特殊詐欺の被害を未然に防止したとして、各務原署は20日、岐阜信用金庫各務原駅前支店(各務原市鵜沼各務原町)と岩城真佑さん(23)に感謝状を贈った。

署などによると、3月23日午後1時30分ごろ、70代の男性が「投資をするためにお金を引き出さなければ

ならない」と来店。窓口で対応した岩城さんはスマートフォンを見せられ、LINE(ライン)グループで投資を持ちかけられていることや、30分以内に300万円の振り込みを指示されていることから詐欺を疑い、副長の浅井慎一さん

(49)が署に通報し、被害を防いだ。

署で贈呈式があり、有井隆署長から感謝状を受け取った岩城さんは「いろいろな詐欺が多い。金額だけでなく、振込先にも注意している」と話した。同金庫では高額の引き出しや振り込みにはチェックリストを使い確認しているという。

有井署長は「窓口の水際対策に支店を挙げて取り組み、敬意を表したい」と感謝した。(野田祐治)



感謝状を手にする岩城真佑さん(中央)、浅井慎一さん(左) 各務原署